

おたっしゃだより



せんだんの館の利用者様の元気の秘訣を大紹介！ 突撃インタビュー！

菅野 民様 (かの たみ様)

昭和3年5月16日 (94歳)



DSを始めたきっかけ

夫がせんだんの館に入居していたため面会を兼ねてせんだんの館で実施していた地域健康クラブに通っていたことがきっかけです。デイサービスを利用するようになったのは昨年に入ってからです。

何年間利用しているか

地域健康クラブには10年以上通いました。新型コロナが流行して地域健康クラブが休止し、現在はデイサービスを利用することとなり自身の老いを感じます。

大変だったこと

今は近くに住んでいますが、通い始めたころは青葉区新川作手山から通っており自家用車での雪道は大変でした。

思い出のエピソード

健康クラブを通じて職員、他の利用者様と未永いお付き合いができています。

これからどうしていきたいか。

娘たちに迷惑をかけずに今までのように自分のことは自分でできるように体力維持を頑張っていきます。

若者へのメッセージ

自立することを望みます。頼りを求めず自分の足で立て、前に進んでいくことを目標にしてほしいです。

ピアノを始められたきっかけや思い出に残っていること

私はね、13人兄弟の5番目です。女学校2年生(13歳ころ)の時に授業の一環として始めました。腕が良かったみたいで、先生からも褒められて、学校が休みでもピアノを弾くために毎日通っていたんです。2年後には学年の代表として発表をしました。いい先生でした。18歳には汽車で上京し、東京の音楽学校に入学したんです。独り暮らしをしながら、お友達もできて先輩も良くしてくれました。とっても楽しかったです。東京の空襲で、周りは焼け野原になっていましたが、無事に卒業ができたこと、いい人に囲まれて学校生活を送れたことに感謝です。学校を卒業してからは、3年間、北海道の県立女学校の音楽の先生として勤めて、結婚しました。

これからやりたいことは

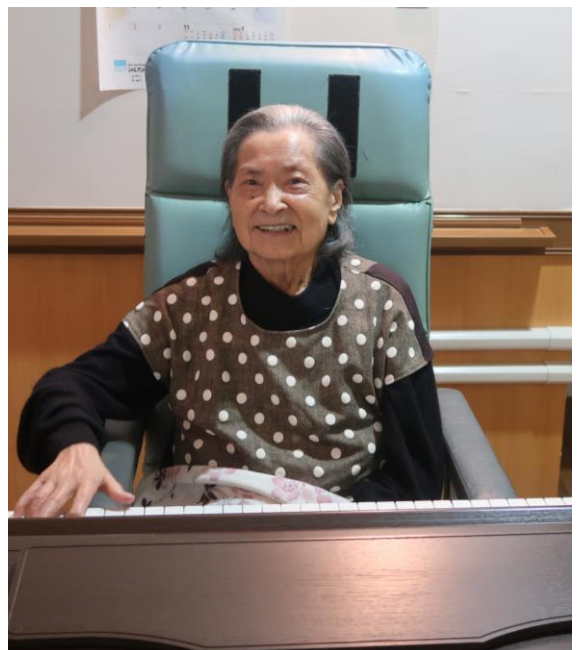
誰かに教えられるといいけど、今はどうでしょうね。手が動かなくなってきたしね。

若者へのメッセージ

好きなことをさせてもらっていることを親に感謝しないといけないです。そして、一生懸命頑張ってください。

太田 泰様 (おおた たい様)

大正11年3月29日 (100歳)



オンライン認知症カフェ

『オレンジカフェ すまいる』



コロナ禍でも、顔が見える「つながり」を継続したいと思い、パソコンやスマホを活用した「オンラインカフェ」を開催しています。



最後に参加者全員で記念写真☆

司会、進行スタッフも皆さんと一緒にツボ押し体験中。



画面の背景にもこだわってます！



二人の息もぴったり♪
雰囲気も和やかに。



今年度は6月と11月に2回開催をしました。「ツボ」にまつわるお話しや認知症についてフリートークをする会でした。お菓子やお茶を飲みながら皆さんで、日ごろ感じていることなどに、お話しの花を咲かせています。「初めてだしオンラインは良く解からない」という方でも、スタッフが自宅に伺いサポートいたします。次回は2月を予定していますので、お気軽にご参加ください。

(共催) 双葉ヶ丘地域包括支援センター、せんだんの館

北仙台地区ふくし事業所連絡会ふわっと

「北仙台地区ふくし事業所連絡会ふわっと」って？

地域の福祉事業所が集まり、情報交換や連携しながら地域貢献や課題解決を行います。毎月、地域清掃活動を行ったり、地域についての話し合いや福祉なんでも相談窓口開催しています。

水の森地域まつり



コロナウィルス感染拡大の状況もあり、3年ぶりの開催でした。地域で活動されている方々の作品展示やステージ発表もあり、楽しい雰囲気にも包まれていました。ふわっとの一員として、来場された地域の方々とお話しをさせていただき、顔が見える関係性の良さを感じながら、楽しく参加できました♪



オレンジの花からつながる
認知症への想いと行動

“ありがとう”のご報告

オレンジガーデニング
プロジェクト

「オレンジガーデニングプロジェクト」とは？
オレンジ色は認知症啓発のシンボルカラーです。「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう！」という思いを共有し、楽しみながら花を育て、全国各地でオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトです。北仙台地区では、9/14～9/30までの間、この活動を実施しておりました。



サービス紹介



デイサービス



窓にも季節感を♪



入口の掲示物



レクリエーション



トレーニングルーム

- ・入浴や食事を含めた1日型と運動に特化した短時間型の2つのサービスを提供しています。1日型は入浴や食事の他、掲示してあるメニューに沿ってご自分で選択してご自分の好きなレクリエーションを楽しんでいただいています。
- ・レクリエーションの時間を使ってご利用者様、職員で製作活動も行います。
- ・短時間型では運動を主としながらも、他利用者様や職員との会話を楽しみながら心身共にすっきりしていただくことを目標にサービス提供を行っております。
- ・親しみ、笑顔、信頼をモットーにご利用者、ご家族が安心してサービスをご利用いただけるよう努めています。

ショートステイ



午後の体操♪



イベント



行事のお食事

1日のスケジュール👉

8:00
・朝食・健康チェック
10:00
・お茶飲み・入浴
12:00
・昼食
13:30
・軽体操・レクリエーション
・脳トレ・行事
15:00
・おやつ・交流タイム
18:00
・夕食
20:00
・就寝

短期間施設に宿泊して、介護や日常生活上の支援を受けられるサービスです。他にも軽体操やレクリエーション活動を通じてご家族以外の方との交流により、同じことの繰り返しになりがちな日々に変化をもたらすことができたり、ご自宅で介護している方にとっては体も心も休める時間がとれるメリットがあります。

【お食事】

利用期間中に行事や節句があると普段と異なるメニューが楽しめたりします。利用者様の嚥下状態に応じた食形態で提供することが可能です。

【イベント】

お菓子作りやたこ焼き作り、皆さんで出前をとってお食事をすることもあります。

ボランティア活動オンライン美容レッスン



オンライン（Zoom/ズーム）を活用したボランティアとして「美容レッスン」も4回行うことができ、眉や目元などのメイク方法を教えていただきました。参加いただいた方のなかには「人生初めてのお化粧なのよ～」という方もいらっしゃいました。表情が明るくなると自然と気持ちまで元気になりますね！

オンラインでのボランティア活動に興味・関心のある方は、ご連絡待ちしております！

実習生の受け入れ



介護福祉士や社会福祉士の資格取得などを目指す実習生の受け入れを再開しました！若い世代の人たちとの交流も約3年ぶりとなり、学生さんが企画してくれたレクリエーションを利用者さんが一緒に楽しめる時間も増えました。利用者さんからは「色々と考えてきてくれて嬉しいね。楽しかった！」「若い人と話すと元気になるからまた来てほしい。」との声をいただきました。実習を通じて学生さんからは「利用者さんからは人生の教訓を教えてもらいました。将来は福祉の仕事に就けるよう頑張りたい。」との声をいただきました。私たち職員も利用者さん、学生さんたちから学ばせていただくことが多く、成長する機会をいただいております。これから福祉の人材育成に貢献していきたいと思っております。

※実習生には事前にPCR検査の実施などのご協力をいただきました。



法人ホームページリニューアル



社会福祉法人東北福祉会のホームページが新しくなりました！

最新情報には利用者さんの日頃の様子、ボランティアや実習生の活動などをブログで発信中♪

